

歯科材料 6 歯科用印象材料
管理医療機器 歯科用シリコーン印象材 JMDN コード 35866000

ハニガムプロ

各種チップ類の再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・本品の使用により感作又はアレルギー反応が起きる可能性があるため、本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者に使用しないこと。
- ・チップ類は再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 性状、形状及び成分

形状、色調及び種類 : *

名称	種類	色調・形状
ライト Automix	タイプ 3 (低粘度)	ベース : 黄色ペースト キャタリスト : 白色ペースト
ライトファスト Automix		ベース : 橙色ペースト キャタリスト : 白色ペースト
モノ Automix/Mixstar	タイプ 2 (中粘度)	ベース : 濃緑色ペースト キャタリスト : 白色ペースト
モノファスト Automix/Mixstar		ベース : 緑色ペースト キャタリスト : 白色ペースト
ヘビー Automix/Mixstar	タイプ 1 (高粘度)	ベース : 青色ペースト キャタリスト : 水色ペースト
ヘビーファスト Automix/Mixstar		ベース : 紺色ペースト キャタリスト : 青色ペースト
パテソフト	タイプ 0 (超高粘度)	ベース : 青色ペースト キャタリスト : 灰白色ペースト

成分組成 : ポリビニルシロキサン、無機質フィラー、白金触媒、色素 他

付属品 :

付属品名称	用途
オートミックスチップ イエロー 1:1	ライト オートミックスカートリッジ専用ミキシングチップ
イントラオーラルチップ イエロー	ライト オートミックスカートリッジ専用チップ
オートミックスチップ グリーン 1:1	モノ/ヘビー オートミックスカートリッジ専用ミキシングチップ
イントラオーラルチップ トランスパレント	モノ/ヘビー オートミックスカートリッジ専用チップ
ミックススターチップ	各種 ミックススターカートリッジ専用ミキシングチップ
スプーン (青・白)	パテ材計量用スプーン

2. 性能等

該当規格 : JIS T 6513 「歯科用ゴム質弾性印象材」

3. 原理

本品はポリシロキサンを主材とする弾性印象材料であり、ベース材と促進材の混合・練和により、促進材に含まれる触媒を介した付加重合反応が起こり、印象採得に適したゴム状弾性体として硬化する。

【使用目的又は効果】

口腔内の印象採得に使用する。

【使用方法等】

1. 使用準備

(ハンドミックス)

①ベースとキャタリストを付属のスプーンを使用して容器から等量 (1:1 の比率) を量り取る。

注意 : ベースは青色、キャタリストは白色のスプーンを使用し、混同しないようにすること。

注意 : 使用後は直ちに容器のふたを閉めること。その際容器のふたを取り間違えないようにすること。

②ベースとキャタリストを色調が均一になるまで指先で約 30 秒間練和し、トレーに盛る。

(オートミックスカートリッジ)

①カートリッジの装着

ディスペンサーの後部にあるレバー (A) を押し上げ、プランジャー (B) を止まるまで完全に後方に引く。プラスチックレバー (C) を上げ、カートリッジを装着し、レバー (C) を下げてカートリッジを固定する。

注意 : カートリッジとディスペンサーの切り込み部分が嵌まっていることを確認すること。

②ミキシングチップの装着

カートリッジのキャップ (D) 又は使用済みチップを 90 度回転させて外し、廃棄する。新しいミキシングチップ (E) を装着し、チップを 90 度回転させて固定する。必要に応じてイントラオーラルチップ (F) を取り付け。

③材料の適用

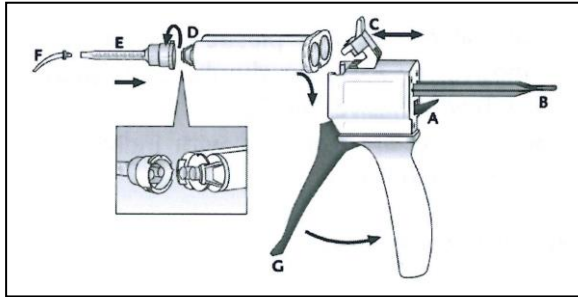
トリガー (G) を引き、本品をトレー又は直接口腔内の適用部位に充填する。

注意 : カートリッジを最初に使用するときは、最初に押し出される豆粒大の量の練和物は使用せずに廃棄すること。

注意 : 使用したチップはキャップ代わりとして、次の使用時まで装着した状態で保管すること。

④カートリッジの取り外し

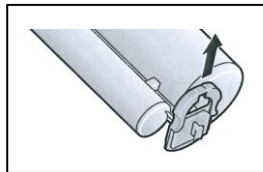
レバー(A)を押し上げ、プランジャー(B)を止まる
ところまで完全に引く。レバー(C)を押し上げ、
カートリッジを取り外す。



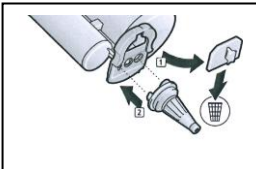
(ミックススターカートリッジ)

※自動練和装置 DMG MixStar-eMotion を使用する 場合

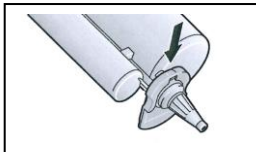
- ①ロック装置を上向きにスラ
イドさせてカートリッジを
開ける。
カートリッジからロック装
置を取り外さないこと。



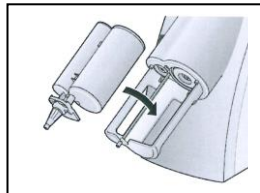
- ②カートリッジからキャップ
を取り外し、廃棄する。新
しいミックススターチップ
を装着する。



- ③ロック装置を固定位置まで
スライドさせて、ミックス
スターチップをしっかりと
固定する。



- ④自動練和装置にカートリッ
ジを装着する。



ミキシングチップの交換：

- ①ロック装置を上向きにスライドさせる。
- ②使用済みチップとカートリッジ開口部を塞いでいる
固化した材料を取り除く。
- ③カートリッジ開口部にミキシングチップを装着し、
ロック装置でミキシングチップを固定する。
注意：練和毎に新しいミキシングチップに交換する
こと。
注意：最適な練和を得るために、専用のミキシング
チップ（ミックススターチップ）以外は使用
しないこと。
注意：未使用の新しいカートリッジを使用する際
は、最初に押し出される 3cm 分程度の材料は
廃棄すること。
注意：適用後は、使用したチップをカートリッジに
装着した状態でキャップ代わりにすること。

他社の自動練和装置でミックススターカートリッジ を使用する場合の注意事項：

- ・使用する自動練和装置の使用方法に従うこと。
- ・未開封の新しいミックススターカートリッジを使
用する際は、カートリッジをミキシング装置に取り
付けてから、ミキシングチップを装着すること。

2. 印象採得

<二重同時印象法（ダブルミックス印象法）>

- ①金属又はプラスチック製トレーにトレー用接着剤
を塗布する。
注意：使用する接着剤の使用方法に従うこと。
- ②パテ又はヘビータイプの印象材をトレーに盛る。
注意：気泡の混入を防ぐために、ミキシングチッ
プの先端を印象材の中に埋入させた状態で
注入すること。
- ③同時に、ライトを口腔内の印象採得部位に注入す
る。必要に応じて、イントラオーラルチップを用い
る。
注意：トレーに盛った印象材に比べ、口腔内に注
入した印象材の方が口腔内の高い温度に
よって速く硬化することを考慮し、トレー
を口腔内に挿入する直前に印象採得部位周
囲へ注入すること。
- ④印象採得部位にトレーをわずかに圧接しながら保
持し、印象採得する。
- ⑤印象材が十分に硬化したことを確認した後、トレー
を採得部位の歯軸に沿って取り外す。

<連合印象法>

- ①金属又はプラスチック製トレーにトレー用接着剤
を塗布する。
注意：使用する接着剤の使用方法に従うこと。
- ②パテ又はヘビータイプの印象材をトレーに盛り、印
象採得部位にトレーを圧接しながら保持し、概形
（一次）印象を採得する。
注意：印象材をトレーに盛る際には、気泡の混入
を防ぐために、ミキシングチップの先端を
印象材の中に埋入させた状態で注入するこ
と。
- ③印象材が硬化した後に一旦取り出し、水洗した後に
乾燥させる。
注意：次に注入する印象材のためのスペースを確
保するために、概形（一次）印象の内側をトリ
ミングするとともに、不要な部分を取り
除いておくこと。
注意：連合印象の採得は概形印象作成後 30 分以内
に行い、この間にアルコールを使用した洗
浄を行わないこと。（印象材料間の接着性の
維持のため。）
- ④ライトを印象採得部位の周囲及びトレー上の硬化
した概形印象に注入する。
- ⑤印象採得部位にトレーをわずかに圧接しながら保
持し、印象採得する。
- ⑥印象材が十分に硬化したことを確認した後、トレー
を採得部位の歯軸に沿って取り外す。

※参考作業時間 ※

種類	操作時間 ¹	口腔内保持時間
ライト	2 分 45 秒	3 分 15 秒
ライトファスト	1 分 30 秒	2 分 00 秒
モノ	2 分 45 秒	3 分 15 秒
モノファスト	1 分 30 秒	2 分 00 秒
ヘビー	2 分 45 秒	3 分 15 秒
ヘビーファスト	1 分 30 秒	2 分 00 秒
パテソフト	3 分 15 秒	3 分 15 秒

¹ 練和開始から口腔内にトレーをセットするまでの時間。温度 23℃、相対湿度 50%で適用した場合の時間を示す。これらの時間は、高温では短縮され、低温では延長される。

3. 模型作製

- ①印象採得後、最終印象は浸漬液で消毒を行う。2%グルタルアルデヒド製剤の溶液の使用を推奨する。

注意：付加重合型シリコーン印象材に使用可能な消毒液を選択し、使用説明書を正確に守って使用すること。

- ②最終印象を乾燥させた後に、石膏を注入して模型を作製する。印象を口腔内から外した後、最短でも 30 分経過以後に石膏模型の作製を行う。模型材料としては、歯科用の硬質石膏（ISO 6873; Type3）及び超硬質石膏（ISO 6873; Type4）の使用を推奨する。必要に応じて、印象に銅めっき又は銀めっきを施すことも可能である。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
- ②本品又は本品に含まれる成分に対してアレルギー既往歴のある患者には使用しないこと。
- ③本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、手袋などをして直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。
- ④本品又は練和物が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

2. 相互作用

- ①薬剤含有圧排系の残留物は本品の硬化を阻害する可能性があるため、印象採得部位の残留物は印象採得を行う前に取り除き、水で完全に洗浄すること。
- ②本品を有機溶剤又は溶剤を含有した液体等に浸漬したり、接触させないようにすること。印象の膨張を生じさせ、形状の精度に影響を与えるおそれがある。

- ③本品はラテックス製手袋との接触により硬化阻害を引き起こす可能性があるため、ラテックス製手袋の使用を避けること。ポリ塩化ビニル又はポリエチレン製手袋の使用を推奨する。
- ④本品と縮合硬化型シリコーン印象材料又はポリエーテル印象材料との混用や併用はしないこと。
- ⑤メタクリレートを主成分とする未硬化の材料の残留物は、シリコーン印象材料の硬化を阻害する可能性があるため、先に修復を行った場合には、本品を適用する前に適用部位を清掃し、周囲組織をアルコールを染み込ませたガーゼで注意深く拭き取り、水洗すること。

3. その他の使用方法に関連する注意事項

- ①ミキシングチップ及びイントラオーラルチップは 1 回の練和及び注入作業ごとの使用とし、再使用しないこと。
- ②カートリッジの使用後はミキシングチップを装着した状態でカートリッジを水平にして保管すること。次回使用するまでのシーリングとなり、ベースとキャタリストが混ざり合うことを防ぐ。

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

- ・高温多湿及び直射日光を避け、常温（15-25℃）で保管すること。
- ・本品を冷蔵庫又は冷凍庫で保管しないこと。
- ・本品は歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

（有効期間）

容器に記載されている使用期限までに使用すること。（使用期限は自己認証[当社データ]による。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社 **3M**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先
器材部
電 話 番 号：03-3845-2931
F A X 番 号：03-3841-8204

製造元：デーエムゲー社（国名：ドイツ）
DMG Chemisch-Pharmazeutische Fabrik
GmbH